

# ○農林水産省ホームページに掲載している「食品のリコール社告の記載例」について

(掲載先: [http://www.maff.go.jp/j/syouan/hyoji/recall\\_syakoku.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/hyoji/recall_syakoku.html))

リコール社告は、消費者に危険性等のメッセージを伝え、危険回避のための行動をとってもらうことが最大の目的です。新聞社告やホームページへの社告は、告知方法の1つではありますが、新聞へのリコール社告を出す際に、より消費者にとって分かりやすいものとして伝え被害の未然防止に資するため、リコール社告JISを参考に、食品リコール(回収)における記載例を作成しましたので、ご活用下さい。

## <食品のリコール社告の記載例>

- できるだけ認知しやすくしましょう  
(文字を反転、枠で囲む、太い文字)
- 一般の社告と区別できるように、タイトルに「リコール社告」と入れましょう
- どの食品をリコールするのかタイトルに入れましょう(会社名も入れましょう)
- 回収(または交換等)する旨を入れましょう
- 特に危険性(健康被害)がある場合には、その旨を明示しましょう
- 事故の概況、どのような危険があるのか、ある場合、喫食の中止を呼びかけましょう

**リコール社告(食品) ○○社 ○○(回収)**

××アレルギー症状が生じる恐れ

弊社が製造している「○○(商品名)」において、原材料の一部に本来含まれていない「××」が含まれていました。××アレルギーをお持ちの方は、喫食された場合アレルギー症状を引き起こす可能性がありますので、当該商品をお召し上がりにならないようお願い申し上げます。

お客様のお手元に当該商品がございましたら、大変お手数ですが、送付先まで商品受取人払いで商品のご送付をお願いいたします。後日、お品代を返金させていただきます。

**対象商品**

**イラスト等**

- 対象商品の図、写真
- JANコード
- 賞味期限(記載場所)
- 問題箇所等を明示

どの商品かを速やかに特定しやすくするために、できるだけイラスト等を記載しましょう

販売場所 ○○県・××県の食品スーパー  
 回収対象数 ○○万個  
 送付先 ○○株式会社 商品回収係  
 電話 ○○○(○○○○)○○○○  
 住所 〒○○○-○○○○  
 東京都○○区○○○丁目○○番地  
 ○○株式会社  
 お問い合わせ先 ○○株式会社 お客様相談係  
 電話 0120(○○○○)○○○○(毎日0時~0時)  
 FAX 0120(○○○○)○○○○  
 ホームページアドレス <http://www.ooooooo.co.jp>  
 平成○○年○○月○○日  
 ○○株式会社

複数の連絡先を記載しましょう

(例1) **誤った賞味期限の印字**  
 弊社が製造している飲料「○○(商品名)」において、誤った賞味期限を印字し、販売していたことが判明いたしました。  
 なお、当該商品は、お飲み頂いても健康被害の恐れはございません。

(例2) **残留農薬基準超過の恐れ**  
 弊社が製造している○○茶「○○(商品名)」において、一部商品から基準値を超える残留農薬(××)が検出されました。  
 なお、当該商品は通常の摂取方法によりお飲み頂いても健康被害の恐れはございません。

(例3) **異物混入の恐れ**  
 弊社が製造している「○○(商品名)」において、原料容器のプラスチック片の一部が商品に混入した恐れのあることが判明しました。  
 当該商品をお召し上がりにならないようお願い申し上げます。